

# ゆたか苑フルトップニュース 第24号

平成27年7月1日



いつもフルトップ収集へのご協力有難うございます。前回報告以降の活動状況を御報告致します。

## 最近のフルトップ収集状況：6ヶ月間で117万個収集

今年1月から6月の6ヶ月間のフルトップ収集個数は、右表の通り117万個でした。  
月平均約20万個、お蔭様で極めて順調に集まりました。

年/月	収集個数	累積収集個数
27/1	270,285	16,074,313
2	26,639	16,100,952
3	342,355	16,443,307
4	162,802	16,606,109
5	216,044	16,822,153
6	151,917	16,974,070
計	1,170,042	

## 累積収集個数：1697万個

2004年8月収集開始以来、10年8ヵ月、月累積収集個数が1697万個となりました。  
重さで6535kg、横に並べると424Km(東海道新幹線で東京～米原間の距離)になります。

## 今年3月と5月に出荷、収益金は合わせて7万1千円

今年3月11日に58万個分を、5月14日に57万個分のフルトップを出荷換金しました。  
いつものように豊明市の(株)アルメックさんおよび名古屋市緑区の(有)モリヤマさんに特別価格でご購入いただき、その収益金は3月11日分が35,489円、5月14日分が35,472円、合計70,961円でした。  
この結果、現時点での預金残高は約42万円となりました。



## 活動目標を見直した結果、新目標を「クッションフロアの購入」としました。

前23号で既報の通り、4年前に設定した「電動車椅子取得」の目標は、その後寄贈を受け充足した等の事情により見直してまいりました。より重度な障害者への支援を手厚くする方針で見直しの結果、新目標を「クッションフロアの購入」とすることに致しました。  
詳しくは下欄に示す通りですが、この見直しは皆様方のご協力の賜を最大限生かす為の処置と御理解頂きたくお願い申し上げます。

### 新活動目標「クッションフロアの購入」設定の経緯、今後の予定

前号で、従来の活動目標(電動車椅子取得)を途中で見直しする旨のお知らせを致しましたが、その経緯を含めて、見直した結果の新活動目標(クッションフロアの購入)および今後の予定について御説明致します。

●従来の活動目標は「電動車椅子の取得」でした。4年前、利用者様の障害の進行や加齢に伴う身体能力低下で、予備の電動車椅子のニーズが高まると予測し設定した目標でした。

皆様方のご協力により、活動は順調に推移してまいりましたが、図らずも以前の利用者様のご家族から使用されていた電動車椅子の寄贈を受け、予備品として充足しました。

その上更に電動車椅子を取得する必要は低くなり、途中ながら皆様方の善意を有効に活用させて頂くために、活動目標を変更することにしました。

●一方その間の福祉事業の環境は、制度の変更を含めて厳しい方向へ変化しています。現在弊苑は、身体障害者のみならず知的障害者や精神障害者にも御利用頂ける施設となり、対象者が拡大しました。

また皆様良くご承知の少子高齢化の影響は、弊苑に対しても、利用者様の高齢化・重度化および介護職員の人材不足という形で押し寄せております。つまり現在弊苑は、対象者の拡大・利用者様の重度化および介護職員不足という三つの波を被っており、この中で如何に良質のサービスを維持するかが最大の課題です。

●その対策として、設備投資、人材確保・教育訓練および介護の効率化(ユニットケア的支援)等を行っています。

「ユニットケア的支援」というのは、利用者様の障害特性でグループ分けし、フロア単位で各グループの生活に相応しい居室・設備および生活支援を当て、専門的かつ効率的に介護を行う方式です。

既に今年3月末までにグループ分けや居室変更を終えました。例えば、知的障害と医療的ケアを重複している重度の方々には1階のフロアで、居室はベッドではなく安全な畳部屋の方も多くいらっしゃいます。

●以上のような状況下で、フルトップ収集の新目標を何にすべきかを関係者で検討しました。

途中段階ではパソコン、カラオケ、介護ロボットの導入等いろいろな意見が出ましたが、最終的に最もニーズの高い「知的障害を重複する重度の障害者に因

らんの場を提供するもの」という意見で一致しました。具体的には、1階のデイルーム(談話室)内にクッションフロアを設置する案です。

下の写真は、手持ちの畳とクッションで仮のセットを作りイメージアップと実用性確認を行ったものです。設置の位置/面積/床の高さの変更、周辺間仕切りの撤去や壁の改修等が必要とも分かってきました。この結果を踏まえて、現在関連業者と仕様等を調整中で、今年度中に工事を完了する予定です。

●まことに勝手ながら、フルトップ収集活動の収益金は、この工事の中の「クッションフロア(かさ上げ用の台、畳状のクッションおよび周辺の転落防止保護柵等)の購入」に使わせて頂きたいと考えています。

注記：設置及び関連する付帯工事(間仕切りの撤去など)費は、別予算を充当します。

御協力の皆様方には、活動途中での目標変更を御理解頂き、引き続き御協力頂きたく重ねてお願い申し上げます。



### ご協力をいただいている皆様

栄町/新栄町/前後町/間米町/桶狭間町/東浦町/大府市/日進市/安城市/枇杷島町/名古屋市/高蔵寺/春日井市/小牧市/田原市/豊橋市花田町/ナビライフ・マンション住民有志、ナビライフ若竹有志、二村台2丁目老人会、山太商店(岐阜県大日岳スキー場前)、子ども囲碁クラブ有志、狭間棋士会有志、楽しい男性料理教室有志、美容室AMON(三崎町)、セントボーリアの会、落合ケントス(テニスクラブ)、ウィンステニスクラブ、松の森テニスクラブ、諸の木テニスクラブ、ファミリーテニスクラブ、豊明市硬式テニス協会、大府ママさんテニス、豊明環境研究所有志、岡本精工、いながき酒店、カットマン、アオキスーパー、ドラッグユタカ、近藤産興(株)、アルメック(株)、(有)モリヤマ、ミルク屋ベーター(旧明治スマイル)、アイシン精機、(有)三和プロト、おしゃべりサロン、ポトル・ゴアド、ささえあいの会「ふたむら」、タイガー総業(株)、三菱重工小牧北工場有志、(株)リョウイン有志、コムスンヘルパー有志、住友生命豊華支部、豊明市立唐竹小学校、豊明市立中央小学校、安城生活福祉高等専修学校、豊明市社会福祉協議会ホームヘルパー有志、豊明市社会福祉協議会ボランティアセンター、日立ビルシステム、コーヒーショップ豆散人、サポート東海、トヨタ車体(株)吉原工場有志、大脇げんき会、法音寺、滝の水コミュニティ有志、天晴照弥、特別養護老人ホーム豊明苑、ゆたか苑ボランティア、ゆたか苑通所生活介護利用者/家族、ゆたか苑ショートステイ利用者/家族、ゆたか苑住人/家族、ゆたか苑スタッフ。  
(順不同、敬称略) (注記) ここには個人名の掲載はしておりません。